

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども発達サポートセンター じゃんぼっぼ		
○保護者評価実施期間	令和6年9月18日		～ 令和6年10月15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28	(回答者数) 21
○従業者評価実施期間	令和6年9月18日		～ 令和6年10月15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年10月23日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・満足度も高く評価いただけたこと	・じゃんぼっぼらしい支援(苦手克服にこだわらず好きや得意をどんどん伸ばそう)を忘れず、利用児に合わせ、無理をさせないでやりたいことを思い切りできる支援を心がけています。	・今後もぶれない支援で職員同士で声をかけながらじゃんぼっぼにしかない支援を継続していきたい。
2	・お子様や保護者様に寄り添う支援を行なっている。	・保護者様の意見や要望を支援内容に取り入れている。 ・LINEを活用し、連絡などをこまめにする様に取り組んでいる。	・より保護者様から意見など言いやすい環境を作っていきたい。
3	・一人一人の発達に合わせた支援を行なっている。	・同じ活動でも個別に合わせ支援内容を考えた活動を行なっている	・保育士それぞれの関わり方を共有し、利用児がより楽しく活動が行える様に取り組んでいきたい

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・相談会であるじゃんぼっぼ会への参加が叶わない。	・初めて参加することの不安や、ご勤務されている方が参加しづらい。	・より魅力的な内容になるように、参加人数を増やしていきたい。
2	・地域外部の招待など外部へ向けて活動を行なっていない。	・内部の支援をしっかりと行なっていこうと思い、子供達が初めてのことに苦手な子が多く、計画していなかった。	・今後は利用児が直接関わらないでも可能なバザーなどで地域に向けての活動を計画する。
3	・お便りやマニュアル・訓練についての保護者様のご理解がまだ不十分	・契約時にお話をしているが、十分な周知にはなっていない。	・今後お便りやLINE、またお声がけなどして周知できるように心がけていきたい。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こども発達サポートセンター じゃんぼっぼ
------	----------------------

公表日 令和6年10月23日

回収数 21

利用児童数 年月日

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	21				・ちょうど良いです。	
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17	2		2	・親的には十分足りていると思っ ていますが、「遊びたい時に先生がい なくてできない」と子供たちが時々 言っています。	・職員1人につき利用児2名または 3名の配置をしておりますが、送迎 時等で職員が少ない時間帯もある かと思います。お子様にできるだけ 満足いただけるよう対応してまい ります。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー 化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	3		1		・対象児が利用しておりませんのでバ リアフリー化は行なっておりません。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19	1		1	・安全です。	・子供達が心地よく過ごせるよう、今 後も空間作りを考えていきます。
適切 な支 援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支 援が受けられていると思いますか。	17	4			・当人が楽しく学んでいるようです。	
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	18	2		1		・重要事項説明書に記載しておりま す、支援プログラムに沿って支援を 行なっております。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成さ れていると思いますか。	20	1			・いつもまきこ先生が細かくていな いに計画をたててくれてありがたい です。	
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	18	2		1		・ガイドラインに基づき、支援を行な っております。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	19	1		1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	17	3		1	・週に何度か通所しているの で、日によって活動が変わるとい いなと思う。	・週1回の来所のお子様が多いので、 活動を週ごとにプログラムして おりますが、何度か行なっている 子には同じ内容でも変化を入れた 活動ができる様に心がけたいと思 います。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機 会がありますか。	2	2	8	9	・無理にする必要はないと思っ ているので、機会がなくても不 満はありません。 ・週1利用のため、そういう機 会がなかったかもしれません。	・集団が苦手だったり、慣れない場 が苦手な子が多いため、他の施設 との活動はしてませんが、今後希 望などあれば検討いたします。
保 護 者 へ	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	20		1			・契約時に、契約書・運営規定・利 用者負担・重要事項説明書、また、 支援内容の確認のお時間をいた だいております。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされ ましたか。	20		1			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	18	3			・研修が土曜日開催が多いので、 他の曜日でも開催してほしい。個 人的に土曜日は参加が難しいので …。	・土曜日の開催になってしまい 申し訳ございません。今後他の 曜日も検討して参ります。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況 について共通理解ができていると思いますか。	20	1			・送迎時に今日の様子や取り組ん だことを教えていただけるので、 うれしいです。	・送迎児にお伝えしておりますが、 何かお気づきの点がございましたら LINEなどでお気軽にお問い合わせ ください。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	21					
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21					

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	8	7		4	・きょうだい同士の交流の機会があればよいと思います。	・定期的にじゃんぼっぐ会の開催をしておりますが、内容も変えながら行なっていますのでご参加お願い致します。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	17			2		・LINEでいつでもご相談いただけたら、対応させていただきますので、活用いただけたらと思います。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17	2				・LINEですぐに連絡が取れ、迅速にお返事していただけるので助かっています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	18				1	・毎年自己評価をHPに掲載させていただいております。また、じゃんぼっぐだよりを毎月配布しておりますのでご覧ください。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17	1			1	・個人情報に関しては事務所の鍵付きの書庫に保管しております。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	17				2	・マニュアルを作成し、研修と訓練を行なっております。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17				2	・災害等の訓練を毎月行い、じゃんぼっぐだよりにも掲載する様に致しましてのでご覧ください。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	18				1	・安全計画の整備体制を整えておりますので、皆様にお知らせできるように致します。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	18				1	・事故や怪我があった場合は必ずご連絡する様に致しております。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	19					・楽しそうに帰ってきます。 ・皆様にこのような評価をいただきありがとうございます。今後も安心できる居場所づくりを心がけ、より良い支援をしていきますので今後ともよろしく願い申しあげます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	19					・いつも遊びにつきあっていただきありがとうございます。本人もとても満足しています。 ・子供がやりたいと言ったことを否定せず、取りくんでいただけているので、いつもすぐ通所を楽しみにしています。 ・認識が「うれしい」。 ・はい。
	29	事業所の支援に満足していますか。	19					

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		こども発達サポートセンター じゃんぼっぼ				公表日	令和6年10月23日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	7		・基準以上の職員配置をし、手厚くしている。	・曜日や時間帯などによって、手薄だと感じることがあります。 ・日によっては、個別対応した方が良い子が複数人いると、スタッフの目が届かない時があります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	7			・バリアフリーなし。 ・バリアフリー化はされていませんが、今の利用児特性には問題ないと思います。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	7				
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	7				
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	7		・月案会など意見交換できる場が設けられています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7				
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	3	・適宜、外部講師による指導を受けています。	・第3者委員会は設置していない	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7		・研修の機会を多く作ってもらっている。自主研修にも参加しやすい。		
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	7				
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	7				
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	7				
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7				
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	7				
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7			・案を出し合う際、1人1つは提案できるようにしていけるとよい。（意見を出さない職員もいるため）	

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	7			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1		・ 不十分な部分がある。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7			・ 連携が不十分な時もあるので、LINEなど利用し伝達をしっかりとっていく。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	1		・ その日にできる時とできない時がある。 ・ 支援終了まで勤務しておらず、私個人としては行えていません。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	7			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	7			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	7			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	7			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	7			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	7			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	7			
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	3		・ 移行したケースなし。 ・ わかりません。 ・ 対象児の経験がありません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	6	1		・ わかりません。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		6		・ 事業所としての活動はないかと思えます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	6	1		・ わからない。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	7			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7			
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	7			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	7			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7			

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	7			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	7			・きょうだい間の交流機会を検討していきたい。
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	7			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	7			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	7			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	7			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	4	・学生研修の受け入れが行われています。	・作品展、バザー等地域の人にとってもらう機会を作っていけると良い。検討していく。 ・わかりません。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	7			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	7			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	7			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1		・わからない ・対象児なし
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	1		・安全計画作成（整備）中。
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	1		・不十分。今後周知する。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6				